(19)日本国特許 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11) 許出顧公開番号

特開平10-317169

(43)公開日 平成10年(1998)12月2日

(51) Int.CL^e

識別記号

FΙ

C23F 1/12

C23F 1/12 H01L 21/302

H01L 21/306

審査請求 未請求 請求項の数9 OL (全 4 頁)

(21)出願番号

特額平10-128453

(22)出顧日

平成10年(1998) 5月12日

(31) 優先権主張番号 9709659.8

(32) 優先日

1997年5月13日

(33) 優先権主張国

イギリス (GB)

(71)出願人 597115336

サーフィス テクノロジー システムズ

リミテッド

Surface Technology

Systems Limited

イギリス国 ウェールズ エヌピー1 9

ユージェイ グウェント ニューボート

インベリアル パーク (番地なし)

(72)発明者 マックォーリー, アンドリュー ダンカン

アメリカ合衆国 95132 カリフォルニア

サンホセ テレグラフ ドライヴ 3526

(74)代理人 弁理士 新部 興治 (外4名)

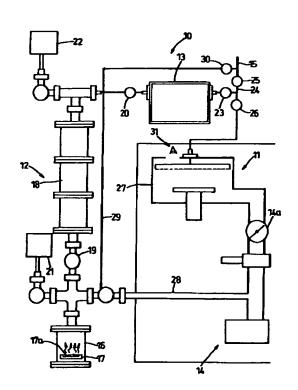
最終質に続く

(54) 【発明の名称】 被加工物のエッチング方法とその装置

(57)【要約】

【課題】 従来XeFzガスを脈動的に供給してエッチ ングを行っていたのを、連続的に供給してエッチングを 行いエッチング工程の効率を向上せしめる。

【解決手段】 XeFz供給部12は、XeFz結晶17 a用のトレイやアンプル17を含むXeFz源室16 と、弁19を介してタンク18と、タンク18によって 供給される流量制御器13と、タンク18と流量制御器 13の間の弁20とから成る。圧力源21,22は、そ れぞれ、タンク18とXeFz源室16をXeFzの昇華 圧力に維持するために与えられる。この装置はエッチン グ室へXeFzの安定した供給を可能にする。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】前もって定められるエッチ時間の間、前も って定められる流速でガスをもたらすべく十分な容積の タンク内へ固体のXeF1をガス状態へ昇華せしめ、同 ガスを被加工物を収容するエッチング室へ所望の流速で 供給し、被加工物をエッチングすることから成るXeF 2を使用する被加工物のエッチング方法。

【請求項2】 エッチング室内へのXe Fzガスの導入 に先行してそれを不活性担体ガスと混合する請求項1に 記載の方法。

【請求項3】 XeFz源は、タンクからXeFzが外へ 流れる間、昇華し続ける請求項1または2に記載の方 法.

【請求項4】 エッチングの間にタンクを再充填する、 請求項1乃至3のいずれかひとつに記載の方法。

【讃求項5】 流速を圧力に基づいて制御する、讃求項 1乃至4のいずれかひとつに記載の方法。

【請求項6】 エッチング室と、XeFz源と、タンク と、XeFz源をタンクへ接続してXeFz源をXeFz ガス供給の流量制御器と、タンクを流量制御器へ接続す・・・ るための弁手段とから成る、被加工物のエッチング装 潛.

【請求項7】 さらに、タンクから外への流れがない 時、タンクをほぼXeF2の昇華圧力に維持するための 圧力制御手段を含む、請求項6に記載の装置。

【請求項8】 さらに、工程内への導入に先行してXe F2ガスを不活性担体ガスと混合するための手段から成 る請求項1に記載の方法。

【請求項9】 流量制御器が圧力に基づく流量制御器で 30 ある、請求項6乃至8のいずれかひとつに記載の方法。 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は二フッ化キセノン (XeF₂)を使用して被加工物をエッチングするため の方法と装置に関する。

[0002]

【従来の技術】二フッ化キセノンは乾燥等方性ガス相の エッチング剤であって、低温でシリコンに対して温和な エッチングをもたらす。二フッ化キセノンは、通常、分 40 解せずに昇華する無色結晶の形で供給される。XeF2 に対する昇華圧力は約4トールである。

【0003】エッチングにXeFzを使用しようとする 現在の試みは本質的に実験的なものであり、各エッチン グ段階の間にエッチング室をポンプで減圧し、エッチン グの停止と始動が必要なXe Fiの脈動的供給が行われ ている。このような装置は生産工程に対して実用的でな い。直接的な流れ工程の試みはこれまで成功していな ١١.

[0004]

【発明の実施の形態】ひとつの態様から、本発明はXe F2を使用して被加工物をエッチングする方法であっ て、被加工物を包含しかつ被加工物をエッチングするエ ッチング室へ所望の流速でガスを供給し、前もって定め られるエッチング時間の間、前もって定められる流速で XeFzガスをもたらすべく十分な容積のタンク内へ固

【0005】XeFzガスはエッチング室内への導入に 10 先行して不活性担体ガスと混合する。とくに好ましく、 XeFz源は、XeFzがタンクから外へ流れる間、昇華 し続ける。付加的または代替的に、タンクは分離した被 加工物のエッチングの間に再充填される。

体相のXe Fzをガス状態へ昇華せしめることから成

【0006】別の態様から、本発明は、エッチング室 と、XeFz源と、タンクと、XeFz源をタンクへ接続 してXeF₂源をXeF₂ガスへ昇華可能にするための弁 手段と、エッチング室に流れを供給するための流量制御 器と、タンクを流量制御器へ接続するための弁手段とか ら成る、被加工物をエッチングするための装置である。 ガスへ昇華可能にするための弁手段と、エッチング室の 20 好ましく、装置は、タンクから外への流れがない時、タ ンクをほぼXeF2の昇華圧力に維持するための圧力制 御手段を含む。工程室内への導入に先行してXeFzガ スを不活性担体ガスと混合するための手段を準備する。 とくに好ましく、流量制御器は圧力に基づく流量制御器 である。

【0007】通常、固体のXeF2用の室が準備され、 かつ好ましくは、タンクはXeFz室の容積の約3倍の 容積を有する。

【0008】本発明を以上に述べたが、それは上述の、 または以下の説明の特徴のいかなる発明上の組み合わせ をも含むことが理解される。

【0009】各種の方法で実施される本発明を、非例示 的にエッチング装置の略図である添付図面を参照して説 明する。

[0010]

【実施例】エッチング装置10は、エッチング室11 と、XeF2供給部12と、流量制御器13と、粗引き ポンプ(roughing pump)14と、担体ガス供給部15と

【0011】XeFz供給部は、XeFz結晶17a用の トレイやアンプル17を含むXeFz源室16から成 る。Xe Fz源室16は、交互に、弁20によって流量 制御器13へ接続される弁19を介してタンク18へ接 続される。圧力源21,22はそれぞれ、タンク18と XeF₂源室16を、XeF₂の昇華圧力である約4トー ルに維持するために与えられる。流量制御器13の下流 にある弁23は、流量制御器を弁25と26の間の供給 管24へ接続する。弁25は供給管15から供給管24 への担体ガスの流れを制御する一方、弁26は供給管2

50 4内でエッチング装置11のエッチング室27へのガス

供給を制御する。慣例的方法と同様、粗引きポンプ14 は、エッチング室27の下流へ接続されるが、バイパス 28を介してXe Fz源室16へも接続される。配管2 9と弁30は、不純分除去(purging)の目的のために担 体ガスをこの領域へ供給可能にする。

【0012】この中で、閉鎖した弁19と開放した弁3 OとともにXeFz結晶をアンプルやトレイ17内に置 く。担体ガスが室内の不純分除去のために使用され、か つ粗引きポンプ14はXeFz源を昇華圧力へ減圧す る。粗引きポンプと担体ガスはその後隔離され、かつ弁 10 12 XeF2供給部 19は開放されてXeFzガスをタンク18内へ膨張ま たは拡散させる。

【0013】その後、慣例的な装置と連続的に開放した 弁20, 23, 25, 26を使用するエッチング室27 内へウエハを置いて、エッチングが自発的に生じるエッ チング室内へXeF2と担体ガスを与える。エッチング 室内の圧力は粗引きボンプ14とそれの自動圧力制御弁 14 aによって制御する。場合によって(弁25が閉鎖 されたままの場合)、担体ガスは不要である。

【0014】弁19は必要な工程や生産のレベルに依存 20 21,22 圧力源 して開閉する。光学検出器31はエッチングの完了時点 を決定するが、代わりに時間ベースを使用してもよい。 エッチングが完了すると直ちに、弁20,23,25, 26を閉鎖してウエハを取り除く。新しいウエハをエッ チングのためエッチング室内へ導入する時までタンク1 8は再充填されるから、各ウエハは一工程で十分にエッ チングされるだけでなく、ウエハの連続エッチングが達 成される。XeF1の連続的供給も均一性を増進し、か

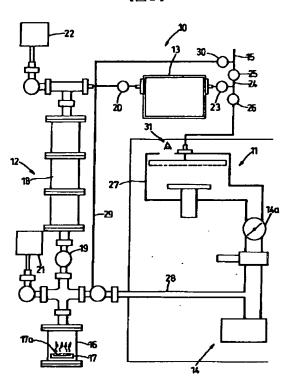
つ圧力に基づく流量制御機構13の使用は、たとえば大 量の流量測定に関してかなり有利である。工程室圧力制 御はXeF2への流量制御機構から独立している点が注 目される。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるエッチング装置の略図である。 【符号の説明】

- 10 エッチング装置
- 11 エッチング室
- 13 流量制御器
 - 14 粗引きポンプ
 - 14a_自動圧力制御弁
 - 15 担体ガス供給部
 - 16 XeFz源室
 - 17a XeFz結晶
 - 18 タンク
 - 19 弁
 - 20 弁
- - 23 弁
 - 24 供給管
 - 25, 26 弁
 - 27 エッチング室
 - 28 バイパス
 - 29 配管
 - 30 弁
 - 31 光学的検出器

【図1】



フロントページの続き

(72)発明者 ボーマン, リー キャンベル アメリカ合衆国 94002 カリフォルニア ベルモント フォルガー ドライヴ 151エイ CLIPPEDIMAGE= JP410317169A

PAT-NO: JP410317169A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10317169 A

TITLE: METHOD FOR ETCHING WORK AND APPARATUS

THEREFOR

PUBN-DATE: December 2, 1998

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

MCQUARRIE, ANDREW DUNCAN

BOMAN, LEE CAMPBELL

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SURFACE TECHNOL SYST LTD

N/A

APPL-NO: JP10128453

APPL-DATE: May 12, 1998

INT-CL (IPC): C23F001/12;H01L021/306

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To improve the efficiency of an etching stage by

continuously supplying gaseous XeF<SB>2</SB> and executing etching while the

etching is heretofore executed by pulsatively supplying gaseous XeF<SB>2</SB>.

SOLUTION: An XeF<SB>2</SB> supplying section 12 consists of an

source chamber 16 including a tray and ampoule 17 for an

17a, a tank 18 via a valve 19, a flow rate controller 13 supplied with XeF<SB>2</SB> crystal

material by the tank 18 and a valve 20 between the tank 18 and the

controller 13. Pressure sources 21, 22 are provided respectively to flow rate

the tank 18 and the XeF<SB>2</SB> source chamber 16 at the maintain

of the XeF<SB>2</SB>. This apparatus ensures the stable supply of sublimation pressure

XeF<SB>2</SB> to an etching chamber.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO